

富山県氷見市方言 食中毒 男性患者 かかりつけ医の場面

水野：山本昭夫さんやね。おはようございます。看護師の水野です。よろしくお願ひします。

山本：山本です。よろしくお願ひします。

水野：急なことで大変やったね。今、痛いけ？

山本：な一ん、いた、痛ないわ。さっきまでちよっこ痛かったけど、今は、どうもない。8時半頃トイレ行って、その後、なん行っとらんわ。

水野：吐き気はどうけ？

山本：なん、今、せん。

水野：そんなら、ちよっこしおさまったがいね。食中毒かもしれんいうことやけど、念のためちよっこし入院しとらんわ、いかんわ。入院するがに、山本さんの体のことや家族のこと、ちよっこ話聞きたいがいけど、今、いいけ？

山本：ああ。

水野：きんの、いつごろから、具合悪なったがけ？

山本：～。夜の2時頃。

水野：2時頃やね。ほんなら、きんの、何食べたか覚えとる？

山本：え一、よさるのご飯んときい、生のカキ食べたわ。

水野：一緒に食べた人おってやけ？

山本：うちじゅう、みんな、食べた。

水野：ほかの人、大丈夫やったがですか。

山本：どうもない。おらだけ、おらだけ、おっかしなった。

水野：はい、わかりました。